

営農支援情報

～営農にお役に立つ情報をお届けします～

令和元年12月1日

(第9号)

発行元:ホクレン北見支所 営農支援室

(アドレス:11einousien@hokuren.jp)

今号のテーマ:『豆類』



昨秋より小豆の不足が深刻化し、様々な場で作付面積拡大のご協力をお願いしてまいりました。

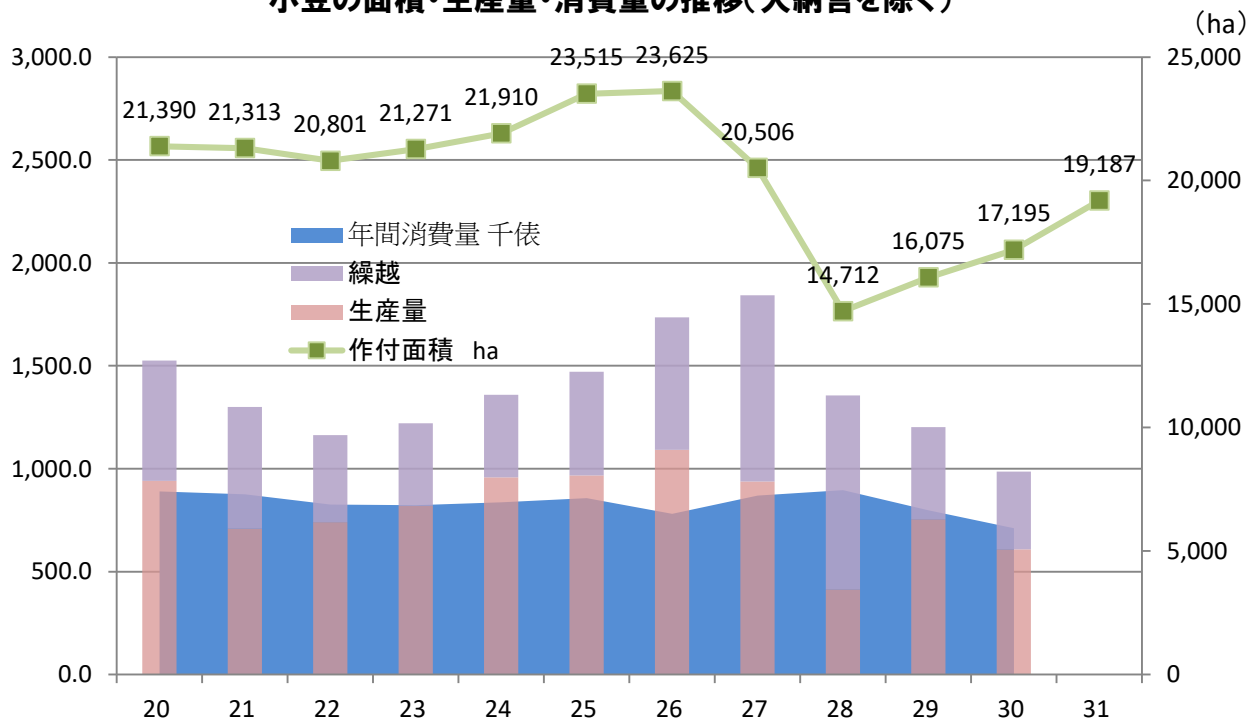
結果として、令和元年産の面積は前年比112%まで拡大いただきました。



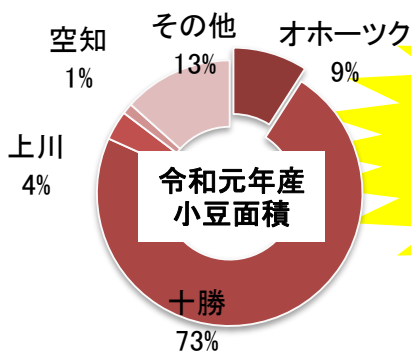
銘菓詰合



小豆の面積・生産量・消費量の推移(大納言を除く)



※ホクレン推算



令和元年産が作柄に恵まれたことから、昨年の深刻な状況からは落ち着きが見られますが、引き続き安定供給が求められています。ホクレン北見支所米麦農産課では、大手ユーザーとの契約栽培に一部取り組みながら、生産者・ユーザーの双方が相場変動に大きく左右されずに安定生産・安定供給を継続できるような仕組みの構築を目指しております。

【北見施防協試験結果のコーナー】

～このコーナーでは過去に行った北見施防協試験※の結果(概要)を中心にご報告いたします～

※北見施防協試験とは?…管内農協・網走農業改良普及センター・ホクレン北見支所で、「北見施肥 防除合理化推進連絡協議会(北見施防協)」を組織しており、肥料・農薬に関する新資材や新技術に係る現地試験ほ場を設置し、その結果を取りまとめています。

大豆 平成30年度施防協試験

除草剤 **フルミオWDG**

【一年生広葉雑草に対する効果確認】



| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 10a当り | | 総使用回数 | 使用方法 |
|--------------------------------|-----------------|-------------------------|---------------|------|-------|----------------|
| | | | 薬量 | 希釈水量 | | |
| 大豆 いんげん べにばないんげん えだまめ | 一年生 広葉 雑草 | は種後 出芽前 雑草 発生前 | 5 ～ 10g | 100ℓ | 1回 | 全面 土壌 散布 |

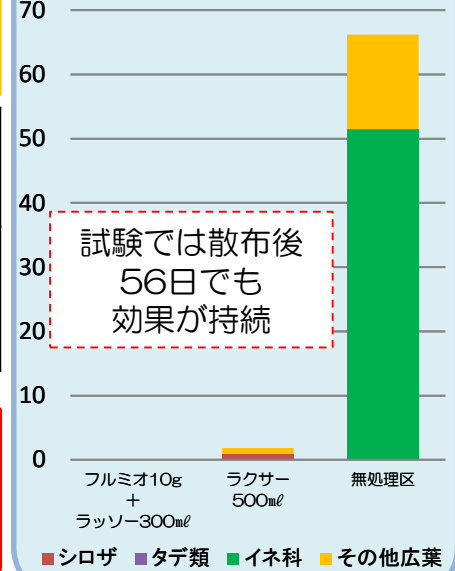
※適用表より一部抜粋

◆本剤の特徴◆

- ① 一年生広葉雑草に効果が高く、キク科雑草、イヌホオズキにも効果を示します!
- ② 既存剤と比較して**残効性に優れる**。
- ③ 土壤の**乾湿の影響**を受けにくく、安定した効果を発揮!

※本剤を散布した後に、散布機のタンクやホース、ノズルを十分洗浄せずに散布を行った場合、薬液が直接かかった部分に薬害を生じさせる場合があります。⇒フルミオWDG洗浄剤で洗浄すれば問題なし!

【JA佐呂間町試験結果】
(散布後56日)



オホーツク豆フェスタ

～オホーツク農協連より～

[令和元年12月8日 日曜日 10:00～12:30]

大空町 **メルヘン公園多目的屋内広場**

入場無料

「オホーツク豆フェスタ」は、一般消費者を主な対象としてオホーツク産豆に親しむイベントです。4度目の開催となりますが、今年度はオホーツクビーンズファクトリーの地元大空町女満別で開催致します。オホーツクの豆の魅力を伝えるべく9回の打合せを重ね、新豆の量り売り、豆素材のスイーツ試食、学習成果報告、ゲームなどを企画しました。多くの皆様の来場をお待ちしております。

「ステージスケジュール」

- 10:00 オープニング(大空町立女満別小学校金管バンド演奏)
- 10:15 開会挨拶
- 11:00 お箸で豆移し選手権(対象:小学生)
- 11:25 重さ当てゲーム正解発表
- 11:35 学習成果発表表彰式
- 11:45 お楽しみ抽選会
- 12:20 豆もちの餅まき
- 12:30 閉会

◆新豆
はかり売り

◆オホーツク産豆の試食

- ◆ 白玉ぜんざい
- ◆ きなこ白玉
- ◆ 大豆ミートのキーマカレー
- ◆ 豆素材のパン

お問い合わせ
(公財)オホーツク地域振興機構
Tel (0157) 33-4581

●自動航行・自動散布ドローンに大きな期待（ドローン研修会）

《ホクレン訓子府実証農場 農産技術課》

11月5日にドローンに関する研修会を訓子府実証農場で開催し、オホーツク・十勝管内をはじめ各地より約70名が参加しました。

座学では、ドローンに関する法令・規制や農薬防除、現場での活用事例などについてホクレン職員より説明しました。また、圃場ではホクサン株式会社によるXAG社のドローン「P20」に関する説明と、自動航行と航行中の障害物回避のデモ飛行、自動散布のデモ飛行を行いました。

参加者からは「畑作場面での活用に期待する」といった感想がありました。



●オホーツク管内TMRセンター情報交換会

《ホクレン北見支所 営農支援室》

11月19日に関係者約100名が参加し管内TMRセンターの情報交換会が開かれました。同会は管内18TMRセンターで構成する「オホーツクTMRセンター連絡会」の主催で今年で4回目の開催となりました。

会では、訓子府町の「K'sフィードサービス」と置戸町の「雄勝フィードサービス」から設立の経過と取り組み内容についての活動事例発表がなされました。TMRセンターの稼働によって、飼料の品質向上・作業軽減による飼育頭数の増加、畑の集約による作業効率化が実現したという内容でした。

また、4TMRセンターにおけるサイレージ踏圧の状況の動画を見て知識を深めました。



●オホーツク・スマート農業セミナー2019【酪農・畜産】 《ホクレン北見支所 営農支援室》

オホーツク・スマート農業推進会議は、11月1日(金)に同セミナーを開催し、約80人が参加しました。セミナーでは、衛星データを活用した草地診断技術、クラウド型営農支援サービス「天晴れ」、について講演が行われました。機器類の展示も行われ、参加者は担当者の説明を熱心に聞き入っていました。



●担い手向け研修会（小麦・豆類）を訓子府で開催します 《ホクレン営農支援推進課》

ホクレンでは、担い手生産者を対象に「小麦・豆類」をテーマとした研修会を下記のとおりで開催します。

【開催日時】 令和2年1月16日（木）10:20～17日（金）13:50

※1泊2日の合宿研修

【受講場所】 ホクレン訓子府実証農場（訓子府町字駒里184番地7）

【受講対象】 小麦・豆類を生産する農家後継者（概ね就農5年以内のUターン、親元、新規就農者など）

【研修内容】 畑作における土づくり、小麦・豆類の生育と栽培管理の基本、小麦の品質評価、小麦・豆類の販売情勢、畑作の病害虫と防除法、畑作地域のスマート農業など

【参加料】 4,000円（税抜、施設使用料・交流会費用）

【申込方法】 JAを通じて、ホクレン各支所の営農支援室へ



7月に実施した研修会の様子

★内容に関してのお問い合わせやご意見・ご感想につきましては、ホクレン北見支所 営農支援室（担当：林田）まで、メールにてお願いいたします。（アドレス：11einousien@hokuren.jp）

～次号予告～

次号（令和元年度第10号）のテーマは『てん菜』です。乞うご期待下さい！